

保護者 様

基山町教育委員会 教育長 柴田 昌範  
基山町立基山小学校 校長 福山 信代

**新型コロナウイルス感染症にかかる対応等について（お願いとお知らせ）**

新型コロナウイルス感染症の拡大防止については、昨年度から保護者の皆様に様々な面でご協力をいただき、感謝しております。

さて、現在も全国的に多くの感染者の報告が続いているため、今後も感染防止の取組を継続していく必要があります。したがって、各学校においても新型コロナウイルス感染症拡大防止に引き続き努めてまいります。下記の事項について、各ご家庭のご理解とご協力について、どうぞよろしくお願ひいたします。

記

**1. お子様の健康状態の確認**

- 朝の検温を引き続きお願いします。学校から配布される「健康観察カード」への記入・保護者確認のサインをお願いします。
- もしも、発熱、咳、喉の痛み、体のだるさなど、かぜの症状が見られる場合は、登校を控えご自宅で休養させていただくようお願いします。
- 同居のご家族に発熱や風邪の症状があり、原因が特定できていない場合は、お子様の登校について控えていただくとともに、学校へご連絡ください。

**2. 新型コロナウイルス感染症に関する出席停止等について**

以下の場合には学校に速やかに連絡いただき、お子様を休ませてください。  
（「出席停止」となり「欠席」扱いにはなりません）

対象者	状 況	登校	お子様を休ませる期間
本人 ----- 同居家族	発熱や咳、喉の痛み等、新型コロナウイルス感染症が疑われるような症状がある場合	×	病院で受診し、病院が指示する期間内。 病院でPCR検査や抗原検査を受ける場合は、陰性が判明するまでの期間。
本人 ----- 同居家族	新型コロナウイルス感染症(陽性)の場合	×	保健所等の指示の期間は出席停止。
本人 ----- 同居家族	濃厚接触者等になってPCR検査をすることとなった場合	×	PCR検査で陰性が判明後、保健所等の指示の期間は出席停止（7日間程度）。 濃厚接触者の同居家族がPCR検査結果判明までの期間は出席停止。陰性が判明後、出席可。
本人 ----- 同居家族	濃厚接触者等になったが、保健所からPCR検査はせずに経過観察と言われた場合	×	陽性者との接触日の翌日を1日目とし、7日目まで、出席停止
		△	出席可。ただし、感染している可能性があるため家庭での健康観察期間(2日間程度)は出席停止。申し出により、7日間、出席停止も可。

**◆児童本人が感染した場合（時間外、土日等問わずご連絡ください）**

- 児童本人が感染した場合は、感染拡大防止の観点から、速やかにご連絡をお願いします。
  - 時間外、土日等については学校携帯にご連絡ください。取れない場合は、後から教頭が折り返し、お電話します。
- 基山小学校 92-2431 時間外、土日等の連絡 080-4936-4215

**◆同居家族が感染したり児童が濃厚接触者となったりした場合**

- 家族の陽性報告や本人を含めて濃厚接触となった場合にも学校へご連絡ください。
  - ただし、急を要する連絡ではないため、学校開庁時間内にご連絡をお願いします。
- 基山小学校 92-2431 （学校休業日の7：40～17：30、土日祝日を除く）

両面です。裏面もご覧ください。

### 3. 学校における主な感染対策

- 朝の健康観察、手洗いや換気の徹底、マスク着用等を継続して指導します。
- スクールサポートスタッフが日常的、継続的に校内の消毒を行います。
- 給食の際は、机を向かい合わせたりせず、黙食を徹底します。
- 感染レベルに応じた学校教育活動を行います。
- 長時間、近距離の対面式グループワークや近距離で活動する実験や観察、調理実習等は、慎重に判断し、行う場合はより感染対策を強化します。

### 4. 学校で陽性者が確認された場合について

- 児童等に陽性者が学級内で確認された場合、その学級や放課後児童クラブに濃厚接触者がいないかを保健所からの指導を受けて、学校が確認します。場合によっては、下校時刻を早める場合もあります。その場合は、該当学年へメール配信をし、保護者の皆様にお知らせします。  
(小学校4年生までは、お迎えをお願いします。5年生以上～中学生は、各自で下校させます)
- 学校が濃厚接触者や要待機者等の特定を行います。発症日から2日間をさかのぼって、登校状況や活動状況等で判断します。もし、濃厚接触者や要待機者等になった場合は、学校の指示に従ってください。
- 学校職員が、校内の施設や対象物品等の消毒を行います。
- タブレットやプリント配付等を行い、学びを止めない環境の確保に努めます。

### 5. 学級閉鎖について

- クラス内に複数の児童の感染が判明したり、感染者が1名の場合でも風邪等で欠席者が多かたりする場合は、数日間の学級閉鎖をします。
- 学級閉鎖期間が、数日間になる場合は、タブレットを家庭に持ち帰らせてデジタル教材に取り組ませたり、プリント学習に取り組ませたりする他、オンライン授業についても可能なものは実施するなどして、できる限り、学びを止めないよう努めます。
- 放課後児童クラブは、学級閉鎖となったクラスの児童は利用できません。

### 6. ワクチン接種について

- ワクチン接種を受けられるかどうかは、あくまで個人の判断となりますが、新型コロナウイルス感染症の予防や重症化予防の観点からは、有効とされております。ワクチン接種を平日、行って学校を休む場合は「出席停止」として、欠席扱いにはしません。
- ワクチン接種の翌日の副反応（発熱や倦怠感等）が出た場合も同様に欠席扱いとしません。
- 家族に、ワクチン接種後の副反応で発熱等の症状が出た場合、児童生徒の登校は可能です。

### 7. 児童の心のケアについて

- 感染や濃厚接触者等となった場合やワクチン接種に関すること、マスクの着用等のことで、学校内で偏見や差別、いじめが起こることのないよう特に配慮します。
- 新型コロナウイルス感染症に関して、保護者の方や児童生徒の様々な悩みやストレス等について、学級担任だけでなく、必要に応じてスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなどと連携を図り対応しますので、お気軽にご相談ください。

両面です。表面もご覧ください。